茗　球

2023 年 4 月 27 日

茗球会

緑鮮やかな季節になってまいりました。新型コロナの感染症法上の位置づけとして 5 類への変更が決まり、社会・経済活動もようやく通常に戻りつつありますが、皆さまには如何お過ごしでしょうか。

附属高校も、今春の卒業式、入学式は、来賓なしで保護者ご参加に人数制限があったものの、かつてに近い形態での開催となり、学園生活もほぼ元に戻っているようです。我が排球部も、昨年度制約はありましたが夏合宿や秋の懇親会も 3 年ぶりに実施でき、現在部練も健康観察や換気などの基本的な感染対策は継続しつつ、声も出して通常に近い練習ができるようになっております。現状の 2,3 年生の部員数は男子 22 名（マネージャー含む）、女子 10 名で、春の公式戦、そしてここ 2 年連続で男女揃って勝利を飾った院戦に向け、力のこもった練習に取り組んでいます。

茗球会活動も、今年度は夏合宿や秋の懇親会など以前と同じ活動を再開できる前提で計画を策定しております。その中で、コロナ禍の影響もあり、ここ数年皆さまからの会費納入が厳しい状況です。毎年会費納入頂いている皆さまには心から御礼申し上げるとともに、現役やコーチの支援、及び会員交流など活動再開を支障なくできるよう、何卒皆さまからの会費納入をお願い申し上げます。

昨年度より次を担う社会人世代が新たに幹事に加わり、茗球会活動をより活発にするよう進めて参りますので、ご指導、ご支援、そしてご参加をお願い申し上げます。　＜会長　79 回　海老塚　清＞

1．顧問の先生方と新幹事の紹介

2023 年度も勝田仁之先生（物理科）、熊田亘先生（社会科）、矢田理世先生（英語科）に引き続きお世話になります。また、今年の 1 月から、金武幸彦さん（92 回）、川内陽志生さん（92 回）、山田貴幸さん（93 回）、李太斗さん（119 回）、岩本美緒さん（123 回）、中村茉保良さん（124 回）が幹事団に加わってくださっていますのでご紹介します。

＜129 回　大沼　歩佳＞

2．2023 年度の学習院戦について

2023 年度の院戦は 6 月 3 日（土）に学習院の男子部（目白）の中学体育館で開催されます。男子が 12 時半から 15 時、女子が 9 時半から 12 時の試合日程となっております。観客の有無に関しましては、高体連の判断に基づいて 5 月 8 日以降に決定される予定ですので、改めてメーリングリストと茗球会 HP でお知らせさせていただきます。許可されました際には、是非会場まで足を運んで頂き、選手達に生の声援を届けていただければと思います。

＜男子排球部コーチ　130 回　赤瀬川　颯＞

3．男子排球部の活動報告

卒業生の皆様、日頃より応援やご支援頂きありがとうございます。現在、男子排球部は 132 回生がプレーヤー11 人とマネージャー3 人、133 回生がプレーヤー6 人とマネージャー2 人の計 22 人で活動を行っています。

男女共に、8 月 15～18 日の 4 日間にかけて千葉県の北原館にて合宿を行いました。コロナも段々収束に向かってきたのでマスク無しの練習も行えただけでなく、春合宿に比べ少し期間も伸び、より充実した練習ができたのではないかと思います。一日を通してバレーの練習をすることが出来るというのは貴重な経験になったでしょうし、熱中症やケガといったこともなく良い合宿が送れたと思います。

普段の練習においてもほぼコロナ前と同じように行えていて、自主的に練習を行えています。そのおかげもあるのか都立高校大会では二勝することができました。詳しい戦績については、茗球会HPをご参照ください。しかし卒業生などがなかなか予定が合わずあまり参加できていないのが問題だと思います。ですが今の時点でチームとしてかなり仕上がっているのを感じており、これから控える大会そして院戦でよい結果が出せることをとても期待しています。

＜男子排球部コーチ　130 回　二宮　知紀＞

4．女子排球部の活動報告

日頃より、卒業生の皆様からは暖かいご支援をいただきありがとうございます。

去年の夏の大会は 1 回戦で惜敗したものの、院戦では勝利を納め、これをもって 131 回生は引退となりました。

現在は 132 回生が 7 人、133 回生が 3 人で活動しております。ときどき怪我があるものの切磋琢磨し合いながら楽しく部活をやっております。コロナが落ち着いてきたということもあり、感染対策のため無くなっていた朝練が再開し練習時

間が増え、新人戦ではフルセットの激闘を制することができました。詳しい戦績については、茗球会HPをご参照ください。

また秋の懇親会などを 3 年ぶりに行うことができ、少しずつ日常に戻りつつあると感じる 1 年となっております。133 回生が少ないことから新入生の勧誘にも力を入れつつ、インターハイや院戦に向けて練習に取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いいたします。　＜女子排球部コーチ　130 回　篠原　かれん＞

5．夏合宿のご報告

2022 年は 4 月の春合宿に続き、8 月に夏合宿を開催することができました。期間は 8 月 15 日から 18 日までの 4 日間で、合宿先は千葉県南房総市の北原館でした。依然として黙食が励行するなど感染対策を講じての合宿となりましたが、練習中のマスク着用は任意で、北原館が有する体育館で練習をしました。

北原館は東京湾を臨む海水浴場のほど近くにあり、朝の散歩や最後の夜には花火と満天の星空を満喫でき、現役は楽しい思い出も数多くできたことと思います。茗球会からはコーチ 4 名・合宿幹事 1 名の参加費、体育館使用料、花火代をご支援いただきました。卒業生では 127 回以降を中心に計 16 名が参加しました。ご支援、ご参加いただきありがとうございました。来年以降はさらに規制が緩和され、より多くの卒業生の方にご参加いただけることを願っております。

＜129 回　藤井　智大＞

6．秋の懇親会のご報告

10 月 16 日(日)に実に 3 年ぶりとなる 2022 年度秋の練習会、懇親会及び総会を開催致しました。15 時から始まった練習会では 多くの卒業生の方々にご参加いただき、現役の活動成果を見ていただくと共に、卒業生の方々の多様なプレーから多くを学ばせていただきました。現役・卒業生間でバレーを通して濃密な交流ができた練習会でした。

総会では、87 回落合さんから開式宣言をいただき、幹事からのご報告が共有されました。懇親会では 79 回の海老塚会長からご挨拶をいただき、感染症拡大防止の観点から飲食はなしでの開催でしたが、30 名近くの卒業生の方々にご参加いただき、非常に盛況でした。現役生は初の懇親会で最初は硬くなっていましたが、卒業生の方々のおかげもあり、直ぐに代を問わず活発な交流が見られるようになりました。矢田先生、熊田先生、勝田先生、にご挨拶をいただき、129 回武藤、高宮コーチのご挨拶、男女現役主将の決意表明と続き、61 回の林さんの締めのご挨拶を頂きました。最後は 130 回高山さんがエールを切り、終会となりました。

練習会、総会、懇親会と、対面で茗球会が集い、親睦を深める 1 日となりました。集まってくださった皆様ありがとうございました。昨年度参加できなかった卒業生の方々も今年度のご参加を心よりお待ちしております。

＜130 回　梅田　将希＞

7．2023 年度の新規会員のご紹介

＜131 回 男子排球部＞

荒木　智博(あらき　ともひろ)

リベロで主将の荒木です。コロナ禍に始まった代でしたが、そのような状況下でもバレーを通してかけがえのない経験を得られたのは OBOG の方々の尽力のお陰でした。今後もよろしくお願いします。

山本　祐暉(やまもと　ゆうき)

レフトやってました。仲間と試行錯誤しながらバレーを楽しむことができました。大変だったことも含め、全部が貴重な経験だったと思います。ありがとうございました。

黒森　修一(くろもり　しゅういち)

センターでした。バレーの経験は無かったですが、仲間と協力するうちに楽しく部活動に励むことができました。ありがとうございました。

塩谷　浩太(しおのや　こうた)

セッターでした。入部したての頃は体力もなく大変でしたが、次第にバレーにも慣れてきて楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。

鳥井　思聞(とりい　しもん)

ライトでした。OB・OG の皆様のお陰で、部活動を謳歌し晴れやかに後輩にバトンを渡すことが出来ました。ご支援ありがとうございました。

小野　一華(おの　いちか)

マネージャーでした。選手がとても楽しそうにバレーをしている姿を見続けることができて幸せでした。ありがとうございました。

山際　由惟(やまぎわ　ゆい)

マネージャーでした。選手たちが互いに支え合い、成長しながら楽しくバレーボールをする姿を見るのがとても好きでした。3 年間とても楽しく活動することができました。ありがとうございました。

＜131 回 女子排球部＞

米田　菜々香(よねだ ななか)

レフトでした。部員がとても多く、主将としてチームをまとめるのに苦労した時期もありましたが、最後は全員で笑顔で終わることができ、充実した 3 年間でした。ありがとうございました。

宮下　凜衣夏（みやした　りいな）

センターでした。コロナにより練習が十分出来ず、部員が多く競争が必要で、辛いことも多かったですが、このメンバーでバレーが出来たことは私の宝物になりました。ありがとうございました。

花岡　宏香(はなおか　ひろか)

セッターでした。苦労も多かったですが、バレー部に所属していたおかげでとても充実した 3 年間になりました。ありがとうございました。

関　美来（せき　みらい）

ライトでした。コロナの影響で練習や試合がうまくいかない中でも、楽しくバレーをすることができました。素晴らしい仲間に恵まれ、部活が高校生活での 1 番の思い出です。ありがとうございました。

岡村　真優（おかむら　まひろ）

リベロでした。コロナに制限された3年間でしたが、部活ができて、たくさんの仲間と過ごせてよかったです。ありがとうございました。

稲生　真菜(いのう　まな)

センターでした。大変なことも多くありましたが、満足する形で部活を出来てよかったと思います。ありがとうございました。

大和田　莉央(おおわだ　りお)

センターでした。仲間に恵まれ、3 年間楽しくバレーをすることが出来ました。ありがとうございました。

大庭　愛瑛瑠（おおば　のえる）

レフトでした。コロナで練習や試合が制限される日々でしたが、仲間に恵まれ、3 年間楽しく部活動を行うことができました。

中川　若（なかがわ　わか）

センターでした。入部するか当初非常に迷いましたがバレー部に入って本当に充実した 3 年間を送ることができました。ありがとうございました。

髙見　朋佳(たかみ　ともか)

ライト・マネージャーでした。慣れないことばかりで初めは大変でしたが、バレーの楽しさを知れて、素敵な仲間たちと出会えて良かったです！ありがとうございました。

吉岡　宙乃（よしおか　ひろの）

レフトでした。コロナ禍で練習もままならない時期もありましたが、かけがえのない仲間に出会うことができました。ありがとうございました。

8．2022 年度の決算報告と 2023 年度予算

2022 年度決算、及び、2023 年度予算の詳細は茗球会 HP に記載の通りです。

2022 年度の年会費収入は、403 千円(前年比+5 千円、予算比△97 千円)という低水準に留まりました。最近の低迷は、会員への連絡方法を原則郵便から E メールに切替え振込用紙の同封を止めたことによる影響が大きいと考えられます。一方支出は、春合宿支援（44 千円）を行いましたが夏合宿関連支援（合計 161 千円）が日数短縮の影響等で予算比△134 千円となったこと、現役引退懇親会が今年も開催できなかった為この支援支出がゼロ（予算比△180 千円）となったこと、等から少なく収まりました。そんな中、現役への備品援助（合計 70 千円）では、ボール、ボール籠などを予算どおり贈呈しました。この結果、次年度繰越金（1,013 千円）は予算比+288 千円の増加となりました。収支規模は 1,388 千円でした。

2023 年度は、会費収入は 480 千円（前年比+77 千円）を目標とし、大幅な増加は見込みませんが、従来の支出方針を基本に、with コロナの日常回帰を見据えて、繰越金の有効活用を検討して参ります。夏合宿の従来日程での開催を見込み、これまで3年開催できなかった現役引退懇親会支援にも柔軟に対応します。秋の懇親会で飲食の提供が許されれば、この実費の支出を検討します。この結果、次年度繰越金は 618 千円を見込みます。

９．会費納入のお願い

＜年会費＞ 社会人 3,000 円、学生 1,000 円、浪人生 0 円

（70 回までの卒業の方々＝80 歳以上になられる方々、は無料です。）

これまでの皆さま方のご支援に対して心から感謝申し上げますと共に、今年度も会費の納入をよろしくお願い申し上げます。ご連絡を原則 E メールに切り替えたことで、振込用紙のお届けを停止してご不便をお掛けしています。会費収入は 2017 年度の 826 千円をピークにほぼ逓減傾向にあります。このままでは、学校生活が with コロナの日常に戻った場合の支援の継続が大変厳しい状況となりかねません。昨年度を上回る会費収入となるよう、社会人の皆さんも学生の皆さんも、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

①振込方式 （振込手数料は各自ご負担願います）

＜振込口座＞

・みずほ銀行　渋谷中央支店 普通 1121967 口座名義：茗球会

・ゆうちょ銀行（旧郵便局）　⇒ **（振込用紙は同封していません。銀行窓口の用紙をご利用下さい。）**

(a)ゆうちょ銀行から振込む場合　00140－4－543851　口座名義：茗球会

(b)他金融機関からゆうちょ銀行へ振込む場合

〇一九（ゼロイチキュウ）店　当座預金　0543851　口座名義：茗球会

＜振込人名＞

お手数ですが、**氏名の前に卒業回数をお付け下さい。**（例：87 カイ　オチアイ　サトル）

②口座振替方式 **（振替手数料は無料です）**

一度口座振替の手続きをすれば、金融機関に足を運んだり、インターネットで振込んだりする手間も無く、振込手数料負担も無く、毎年、年会費を収納させて頂きます。特にお忙しい社会人の皆さんは是非ともご検討下さい。

・学生の方々は振込方式にて、毎年 1,000 円をお振込み下さい。

・今後、80 歳に到達される年度以降の振替は停止致しますのでご安心下さい。

＜金額＞　　3,000 円＝社会人の年会費

＜振替実施日＞　毎年、原則 7 月 26 日

＜申込み方法＞

新たにお申込みの方は、下記連絡先までご一報下さい。直ぐに「口座振替依頼書」を郵送致します。必要事項をご記入の上、**5月 31日（水）までに**、ご返送下さい。

既に口座振替依頼書をご提出の皆さまは、アクション不要です。

10. その他

本文でも触れました通り、定期的なご案内を原則 E メールに切り替えたり、ご案内内容の簡素化、効率化を図ったりしております。予算・決算の状況、会則、現役の戦績等の活動状況、写真、等は茗球会 HP に掲載しておりますので、そちらも併せてご覧頂けると幸いです。

登録情報に追加・変更等あれば、下記までご一報下さい。

連絡先：　87 回　落合　悟　　住所：〒146-0085　東京都大田区久が原 3-38-9

電話番号＆FAX：03-6410-2422　メールアドレス：　ochiai555@ybb.ne.jp

茗球会 HP：　https://meikyukai.org/　または、　茗球会　で検索を！　　＜8.～10.　87 回　落合　悟＞